

未来太鼓道場

25周年
記念公演

大感謝祭

小林政高よりいつも応援してくださる皆様へ
25年分の感謝を込めて――

梵天

Kodo

鼓童

Aska gumi

舞太鼓 あすか組

日時

2019年12月15日(日)

開始時間

15:30 開場 / 16:00 開演

出演

梵天・鼓童名誉団員・舞太鼓あすか組

全席指定

6,000円(税込) ※未就学児入場できません。

後援

会場

多摩市民館 大ホール(小田急線向ヶ丘遊園駅北口徒歩5分)

チケット
お申込み

 <https://bonten-taiko.com/>

 044-328-9908




宮本 卯之助

太鼓の里 新浅野

PACIFIC MOON RECORDS®



主催

株式会社森羅

共催

有限会社みらいグループ

Artist

梵天

梵天は、代表・小林政高が主催している“未来太鼓道場”出身者によって結成され、2000年8月に秋田県鷹ノ巣町の「大響祭」で舞台デビュー。2001年よりライブ活動開始。日本古来の伝統楽器である和太鼓を駆使しながら、篠笛・琴・ピアノなども積極的に取り入れ、常に音楽性を重視したオリジナリティー溢れる曲作りを目指している。国内外の公演活動の他、J-POPからクラシック・歌舞伎まで幅広いアーティストの舞台をサポート。



小林 政高
Masataka Kobayashi



小林 桃
Momo Kobayashi



関 美弥子
Miyako Seki



岩崎 美帆
Miho Iwasaki



若山 麻友子
Mayuko Wakayama



佐々木 美穂
Miho Sasaki

【GUEST MUSICIANS】



仲林 利恵
Rie Nakabayashi
[篠笛・箏]



瀧北 榮山
Eizan Takikita
[尺八]



岩田 桃楠 (桃響futari)
Momokusu Iwata
[津軽三味線]

舞太鼓あすか組



1990年設立。

フランス五大陸音楽祭、イスタンブール国際音楽祭等に出演。カイロオペラハウス、ロシアクレムリン宮殿ほか、国内47都道府県、世界21ヶ国で公演を行っている。世界最大の芸術祭、英国エジンバラフリンジでの1ヶ月公演において各メディアより五つ星の評価を獲得し『観衆の世代を越えた音楽とパフォーマンスの世界共通語がここにある』と絶賛された。2014年 ロシア全土を巡る歴史的なツアーは30都市に及び、全会場でスタンディングオベーションの大喝采と感動の渦を巻き起こしメディアから『全ての観衆が立ち上がり踊り出さずにはいられない』と賞された。TOYOTA World Convention、フランクミュラー来日記念メインイベント、東京ブルガリオープン式典のほか、松本潤、長澤まさみ主演、黒澤映画リメイク版『隠し砦の三悪人』に出演。劇中“火祭りのシーン”の作曲・振付・演奏を行う。

飛鳥大五郎が考案した、その天を突く様な鋭い打法は和太鼓界におけるひとつのスタンダード奏法となっている。

鼓童



藤本 吉利
Yoshikazu Fujimoto

1972年「佐渡の国鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台囃子」といった舞台のクライマックスを飾った鼓童の最年長。1998年に「岩崎伝佐渡鬼剣舞」より習得の証である「印可之証」を受け、「岩崎伝佐渡鬼剣舞」の庭元を務める。近年はゲスト出演や研修生の指導、ワークショップ講師、藤本容子との唄の太鼓の「二人行脚」など、幅広い活動を行っている。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年度文化庁文化交流使として中国を訪問。2018年に太鼓歴50周年を迎えた。



藤本 容子
Yoko Fujimoto

1972年「佐渡の国鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。3年間部隊を務めた後、機関紙編集と研修生指導に携わる。1989年より舞台活動を再開。鼓童の舞台のほか小編成、ソロ活動、「花結」、藤本吉利との「二人行脚」の活動に参加。1998年唄のワークショップ「ヴォイス・サークル」を立ち上げる。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年より自らのプロデュースによるソロ活動を開始。2017年京都府綾部の太鼓有志と共に、綾部伝唱歌遊団「とわ」発足。2008年に初のソロアルバム「morisa kmorisa」、2014年に第2弾「やまずめぐるも」を発表。さまざまなアーティストのCD作品にも多数参加。



小島 千絵子
Chieko Kojima

1976年佐渡に渡り、当時の鬼太鼓座に入座、民俗舞踊の世界に出会う。1981年の鼓童創設に参加。以後、数少ない女性メンバーとして太鼓中心の舞台の中で、独自の舞踊の世界をきりひらいている。また、鼓童の舞台とは別に、歌と踊りを中心にした女性三人のユニット「花結」や、ソロでのパフォーマンス「ゆきあひ」にも新たな出逢いを求め、意欲的に表現の場を拡げている。坂東玉三郎演出・主演の「アマテラス」ではアメノウズメを演じ鮮烈な印象を残した。